

公益社団法人 日野法人会広報誌

vol. 154
2015.1・2

ふれあい

主な内容

◆新春放談

ゲスト 学校法人実践女子学園 副理事長
実践女子大学・実践女子大学短期大学部 学長
田島 真氏

◆納税表彰式



公益社団法人
日野法人会

新春放談

ゲスト 学校法人実践女子学園副理事長
実践女子大学・実践女子大学短期大学部学長

田島 真氏
日野税務署長 板橋 智氏
公益社団法人
日野法人会長 大木 茂氏

大学と連携した税の啓発活動や 地域社会貢献を



板橋署長

田島学長

大木会長

岩田広報委員長

司会 新年明けましておめでとうございます。司会を担当させていただきます広報委員長の岩田です。

本日は新年のお忙しい中、実践女子大学・実践女子大学短期大学部の田島学長さん、日野税務署の板橋署長さん、大木法人会長にご出席をいただき、年頭にあたりまして、大いに夢を語り合っていただきたいと思います。新しい年を迎える、まずは大木会長から所感をいただきたいと思います。

今年は私にとって特別な年、立派な後継者に引継ぎを

大木会長 新年明けましておめでとうございます。今年は私にとっても特別な年であり、法人会にとっても特別な年でありまして、私は永年にわたり会長を務めさせていただきましたが、今年は立派な後継者に後を引き継ぐということで決心を固めております。そういう意味では私

にとっても日野法人会にとっても一つの歴史の時を迎えたという感じではないかと思います。

今まで継続的に進めてきました色々な事業展開がありますけれども、今後どういう形で発展・継続させていくのか、私も引き続きしっかりとやらなきゃなりませんし、役員の中には高齢になつた方々もおられますので、そういう方々の引き継ぎがあるのかないのか、新生法人会としての出発ができるかどうか、その辺のところを危惧しておりますが、これを立派にやり遂げるということが、私に与えられた今年度の使命ではないかと思っております。法人会に栄光あれ、ということで、今年は進んでまいりたいと思っております。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

司会 実践女子学園は1899年（明治32年）に創立され、2019年に120周年を迎える田島学長さんに、新年の所感をいただきたいと思います。

実践女子学園は創立120周年に向けて記念整備事業がスタート 2016年3月を目途に 日野キャンパスをリニューアル中

田島学長 新年明けましておめでとうございます。

実践女子学園は、2020年東京オリンピック前年の2019年に創立120周年を迎えます。現在、創立120周年記念整備事業がスタートしております。昨年120周年記念館という校舎を渋谷キャンパスに建設いたしました。渋谷というのはもともと創立者下田歌子が学園の基を築いた地であり、学園にとっては原点回帰ともいえます。ただし、移ったのは文系の学部だけでございまして、生活科学部の教育はこれまでどおり日野で展開していきます。このような意味で非常に記念すべき年でございました。

また、昨年から2年間かけて、2016年3月を目途に日野キャンパスをリニューアルし、新しい建物を建て、渋谷に負けないキャンパスづくりを行っています。古い建物もほぼすべて改修しますので、楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

司会 板橋署長さんは昨年の7月に着任され約半年が過ぎましたが、管内の印象、新年にあたっての所感をいただきたいと思います。

日野税務署管内は、自然に恵まれ、住むには非常に良い環境

板橋署長 新年明けましておめでとうございます。

日野税務署管内は自然に恵まれており、住宅地として発展しながらも工場があつたり大学が多かったりという印象がございます。それ以外にも、レジャー施設で動物園やレジャーランドもあり、住むには非常に良い環境ではないかと思います。

当署は、平成6年7月に設置され、昨年で20周年を迎えるました。東京国税局管内には税務署が84署ありますが、83番目にできた比較的新しい署です。歴史感ただよう地域の中で、澄んだ空気を吸いながら仕事をさせていただいております。

さて、税を取り巻く環境ですが、昨今の財政事情から税務署の定員増加は厳しく、それでも仕事は年々増えてまいりますので、IT化や効率化により何とか対処している状況です。



学校法人実践女子学園 副理事長
実践女子大学・実践女子大学短期大学部 学長
田 島 真 氏

たじま まこと／東京都出身。
1971年東京大学大学院農学研究科博士課程修了、1971年農林省食料研究所（現：独立行政法人食品総合研究所）入所、1989年中國農業試験場、1991年実践女子大学家政学部（現：生活科学部）教授、2006年～2007年生活科学部長、2009年～2013年内閣府消費者委員会委員、2013年学校法人実践女子学園副理事長／実践女子大学・実践女子大学短期大学部学長に就任
宇宙航空研究開発機構（JAXA）の宇宙食開発プロジェクトリーダーを務めるなど、食品学、食品加工学の第一人者として活躍

法人会をはじめとする関係民間団体の皆様のご理解とご協力がなければ、適性・公平な課税の実現という国税庁の使命を達成することは難しくなりますので、引き続きよろしくお願いします。

税務署では、納税者利便の向上と事務の効率化を図るため、数年前から窓口を一元化し、ワンストップで手続が完了するという形に変えております。そういうこともPRをして、税務署をよく知っていただき、皆様のご理解とご協力のなかで、更なる発展をしていきたいと思っております。

司会 田島学長から実践女子学園の教育理念をお伺いしたいと思います。

自立自営と品格高雅の二本柱が教育理念

田島学長 実践女子学園というのは非常に古くて、明治の女傑と言われた下田歌子が創立者でございます。その創立者の教育理念は二つあります。一つは自立自営。男性だけが働く社会ではなくて女性も同じように活躍するという、今で言う男女共同参画社会の実現を明治の時代



日野税務署長 板橋 智氏

いたはし さとる／東京都出身。
2005年7月荻窪税務署副署長、2007年7月東京国税局課税第一部国税訟務官、2009年7月東京国税局調査第一部特別国税調査官、2011年7月東京国税局調査第二部統括国税調査官、2012年7月東京国税局調査第三部統括国税調査官、2014年7月から日野税務署長

に唱えていたんですね。明治時代といったら、女性に選挙権も無い時代ですから、その時代に一般女子に教育を授けることで女性の自立自営を図っていたんですね。もう一つの柱が、品格高雅ですね。やはり男性と女性とはその徳性が異なると。女性の優しさ、優雅さという、持って生まれた感性を育てたいということで、今でも品格高雅を大切にしています。品格高雅と自立自営を二本柱として、特にこれから社会に出る学生さんには躾をよくすること、マナーを徹底的に教え込むということをモットーとしております。

司会 1965年に日野にキャンパスを設けて50年の節目ですが、今後、大学と地域がどのように結びついていくようなことをお考えなのでしょうか。

様々な産業を支援して働くような女性を育てたいというのが目標

田島学長 文系の学部が渋谷に移転しまして、渋谷ではグローバルな人材を育てたいと思っております。外国語でビジネスを行うような、社会に出てから国際的に活躍できるような女性を育てたいと考えています。

それに対して、日野ではローカル。ただローカルなだけではなく、スーパーローカルな人材、ローカル企業ローカルな地域の様々な産業を支援して働くような女性を育てたいというのが目標です。「グローバル」と「ローカル」と言葉が似ていて

面白いですけれども。それを目標としております。

実践女子学園では日野市と「相互協力・連携に関する包括協定」を締結し、学生と教員が日野市に対してさまざまな提案を行っています。その中では地域の商店街の活性化、美化ですね、日野市の駅前にあります市道を美化しようということも提案しておりますし、学生が大学での学びを活かして、商店街の“のれん”なんかもデザインしたりしておりますし、日野駅前トンネルをデザインしようということも考えております。その他にも中小企業さんとの連携というのも、生活科学部には食品系あるいは衣服系それから建築系の先生方がいらっしゃいますので、知的・人的資源というところで連携を進めたいと考えております。

司会 よろしくお願ひしたいと思います。

日野法人会は日野税務署管内、日野・多摩・稻城の法人約1,600社で構成し税を中心に、様々な研修会や社会貢献活動を行っていますが、そういうことを踏まえまして会長からよろしくお願ひいたします。

学生を対象に税の啓発活動を

大木会長 法人会は、設立当初は税知識の普及、納税道義の高揚というようなところから出発したわけですが、十数年前に当時の横河電機の社長さんが全法連の会長になってから、法人会の考え方も変わってまいりまして、地域社会に貢献する団体として地域の発展とともに法人会も伸びていくんだということで、地域貢献という問題が出てまいりました。ここにきて、公益社団法人に移行しなさいということで、東京都の管轄になりますが、公益社団法人の取得をさせていただき、なつかつ、もっともっとしっかり地域社会に貢献をしなければいけないと、法人会のメンバーだけではダメですよという法律に変わってきたわけであります。

そんなことで日野法人会としては非常に多彩な事業を行っておりまして、税の知識自体が企業にはたして必要なのかどうなのかという認識が、まだまだ法人会の役員にすらなかなか浸透していないと思います。非常に残念なところでございまして、もう少し勉強しなければいけないと思っております。

なつかつ、実践女子大学の学生さん方へも、

ぜひ租税教育、要するに税金というのは大切なんだよということの啓発活動をさせていただきたいと思います。

また、卒業された方が税務署に就職なさるということも一つの考え方だろうと思います。

法人会自体も日野市だけではなく、多摩・稲城に対しても地域の発展がなければ我々の商売は成り立たないわけで、どう組み込んでいくのかというのを考えながら法人会活動をやっていきたいと思いますので、あらゆる面でご協力お願いしたいと思います。

司会 法人会の活動について板橋署長さんはどのようにお考えでしょうか。

法人会が昨年7月、JR豊田駅前に「電子申告を利用しましょう」の時計塔設置

板橋署長 一言で、感謝申し上げますということですね。日野法人会は、税の啓発活動や租税教育、更には社会貢献活動にも積極的に取り組まれており、東京国税局管内はもちろんのこと、全国的にも他の法人会の模範となるものと考えております。会員の皆様、会長以下役員の皆様が、お忙しいなか各種イベントに参加し、一生懸命に活動されていますことに、改めて感謝申し上げます。

昨年7月に、法人会のご尽力によりJR豊田駅前に「電子申告を利用しましょう」と書かれた時計台を設置していただきましたが、着任した際にその話を聞き、本当に有難いなと思ったのが第一印象でございまして、その後、税金ウォークラン、市民祭、サッカー大会などに参加させていただき、その思いは一層強くなりました。引き続き、税務行政に対するご支援をよろしくお願ひします。

大木会長 今、お話をありました時計塔については、昨年商工会の新年会に招待されて、ある政党の議員さんが、以前は駅前に大きい時計があったのですが、老朽化で撤去されたのでなんとか法人会で寄付してもらえないかと要望されました。法人会が時計を寄付というのはどうかと思い、e-Taxを推進しておりますので、電子申告を利用しましょうという看板の上に時計を建てるということであれば、一つの法人会活動としての了解がもらえるであろうということで、一政党だけの考え方では困るので、その場の各



日野法人会長 大木 茂 氏

政党の方々に集まつてもらって了承をいただきました。

国税局、税務署、都税事務所、日野市からも評価していただきました。今後は、日野以外の多摩・稲城にも場所が確保されれば、建てさせていただきたいと思っております。役員の方々よりご協力いただき寄付金も相当集めましたが、よかったです。



昨年7月に設置した時計塔

司会 法人会の様々な取り組みに対しまして、田島学長さんはどのようにお考えでしょうか。

学生とタイアップしたイベントを

田島学長 大学には生活科学部がありまして、その中に現代生活学科という昨年できた学科があります。主に環境を中心とした生活科学、環境を中心としたビジネス分野において、将来起業するような人材を育てたいと考えています。そういう起業活動をするには納税を理解することが必須ですので、そういう勉強もしなくてはいけない。学生はこれまで商店街で浴衣を着て掃除したり、様々な取り組みを行ってきてます。元気な学生がたくさんおりますので、法人会の催しものにはぜひお声をかけていただきますよう宜しくお願ひします。

司会 今後、大学とタイアップしたイベントなどが考えられると思いますが、大木会長からその辺のところを。

大木会長 こここの新しい事業では青少年の育成も兼ねまして、東京ヴェルディのコーチを招いて、サッカースクールの前に租税教育の場として子供たちに税金の大切さを教えて来たわけですが、一昨年に日野市サッカー連盟の方から法人会長杯争奪サッカー大会を企画していただけないかという話がありまして、それなら、租税教育と合わせてぜひやらせてもらいますとお答えしました。昨年の11月に大きな横断幕やカップなどを用意して開催いたしました。対象は小学5年生だけでしたが、19チーム約250名の子どもたちに集まつてもらって、開会式で租税教育を行いました。12月23日に決勝戦と閉会式で賞状やカップ、メダルを渡し子供たちの喜ぶ顔を見てまいりました。子供たちに税を教える事も大切ですが、我々大人の使命としては税金の使い道、分配、配分というものを法人会としても監視をしなければいけないと。それを監視する事によってはじめて税の大切さも子供たちに教えていけると思います。

また、納税貯蓄組合が行っている中学生の税の作文を読ませていただくと感激の至りといいますか、子供たちがあれだけの考え方をもっているということに驚きを感じます。女性部会では小学生に対する税の絵はがきコンクールを行っており、小学校一年生が一生懸命に絵を描く姿を想像しますと非常にかわいいものです。

ぜひ、学長先生からもお話をあったように学生の方々と、タイアップできる可能性があると思いますので、お声かけさせていただきたいと思います。

田島学長 子供たちに対する啓発活動というのは非常に重要なと思います。憲法には国民の義務として納税の義務と教育の義務があります。大学は教育の義務、法人会さんは納税の義務にそれぞれ関わっており、子供の教育という意味で目的は同じところにあります。

本校は地域の小学生に対する食育も一生懸命やるなど、初等教育にも積極的に関わっています。食育に対して、税育とでもいいくらいですかね。本校には小学校の先生になる課程もあり、将来小学校の先生になる学生には、授業でこんなふうに納税の事を教えるとイメージするのも教育の一環となるでしょう。学生のうちからそういう勉強をしておけば、後で役立つと思いますので、大学としてもジョイント出来ればありがたいと思います。

司会 板橋署長さんとしてはいかがでしょうか。

板橋署長 私どもも租税教育には非常に力を入れております、子供たちが国の基本となる租税の意義や役割を正しく理解できるよう、各種施策に取り組んでいます。大学生の皆さんに租税教育を行うことは、社会に出る直前の方なので、健全な納税者意識を養うという面でも、即効性が高いと考えます。小学生には、学校や警察や消防は、税金で運営されているといった考え方をしていますが、大学生には、我が国の財政事情や税金の使い途、更には税務行政の現状などについても教える必要があると思います。また、大学生の皆さんに税務署の仕事をよく知つてもらえば、国税の職場に就職したいという方も出てくると思います。

司会 2月に入りますと確定申告の時期になりますが、便利なe-Taxということで、その利用状況についてお伺いしたいと思います。

電子申告（e-Tax）は税理士さんからの代理送信も可能です

板橋署長 お蔭様でe-Taxの利用率は年々上昇しておりますが、まだ、国が定めた目標値には到達していないのが現状です。定員が増えずに仕事が増えていく状況ですと、e-Taxの利用拡大は避けて通れません。

今年も確定申告の時期が近づいてまいりましたが、申告書の作成を税理士に依頼されている方は、ぜひ税理士にe-Taxの代理送信を依頼していただきますようお願いします。

また、ご自分で申告書を作成される方は、一度国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご覧ください。このコーナーでは、画面案内に従って金額を入力すると申告書を作成することができ、計算誤りや税率の適用誤りを防ぐことができます。出来上がった申告書は、印刷して税務署に郵送することもできます。是非利用してください。

司会 e-Taxにつきまして大木会長の方からお願いします。

決算自主点検チェックシートの活用を

大木会長 法人会の役員さんにはe-Taxを利用しないという啓発をしているんですけども、どうも税理士さんがやらないと。そういう方も

いらっしゃるんですよ。年をとった税理士さんがパソコン操作ができないこともありますし、自分の住基カードをとるのが面倒こともあります。法人会としては大きなPR看板も出したわけですから、進めたいのですが。

実践女子大の学生さんにはe-Taxのやり方などに学生の時代から触れていただくと、将来確定申告などをするときに便利だということもありますので、法人会としてはぜひ啓発していきたいと思います。

昨年、法人会と国税庁と税理士会で83項目の自主点検チェックシートを作りました。税務調査の項目が全て入っているんです。この項目がOKならOKというチェックシートを税理士さんと一緒にやってやっている企業については、税務調査は必要ないですよというもとに啓発活動をやっています。特に中小企業の方々はそういうものを学んで、税理士に任せているから法人会に入らなくても大丈夫なんだではなくて、自分で自分の会社をチェックする、どこに落ち度があったのか、なぜ会社が発展しないんだということを社長自体が自分で考えて見て行くというのが、非常に零細企業にはものすごく必要な気がするので是非とも進めたいと思います。

板橋署長 私どもも、企業の税務コンプライアンスは重要なことと考えています。例えば、大企業の調査の際に、税務に関するコーポレートガバナンスの状況を確認し、良好と認められた法人については調査時期の間隔を延長するという取組を行っています。これにより、調査必要度の高い法人へ調査事務量を重点的に配分することが可能となります。

大木会長 コンプライアンスの83項目はそのまま企業の内部をチェックできるということになりますので、法人会としては全国的に啓発活動をやろうということで推進してまいります。

司会 最後に一言づつお願いします。

田島学長 先程も申し上げましたけれども、渋谷移転が終わりまして、これからは日野キャンパスの再開発ということで張り切っております。学生募集につきましては現代生活学科というのが、軌道にのりますとビジネスに強い学生の輩出を生活科学部でも行えるようになりました。法人会さんとも今後ますますお付き合いも増えると思いますので、



岩田広報委員長

これからもご協力の程よろしくお願ひいたします。

板橋署長 法人会には、租税教育やe-Taxの利用拡大といった面で協力いただいておりますが、この関係は、引き続き維持していきたいと思います。

また、これから社会に出て活躍される実践女子の学生さんに対する租税教育も是非やらせていただきたい。重複しますが、税を取り巻く環境が厳しくなる中、国税庁の使命を達成するには、法人会の皆様のご理解とご協力が不可欠ですので、引き続きよろしくお願ひします。

大木会長 田島学長からお話を伺いまして、日本は女性の力を借りないとだめなんだと。実際、会社を経営してみて、男性より女性の方がまじめなんですね。ですから女性の力というのはお借りしなくてはいけない。ただ女性の力を借りる環境がどう整うのかというのが問題で、それは政治の力だろうし、我々税金の勉強をしている者が考えなくてはいけないことですが。

今後、将来しっかりとした女性が育つ環境をぜひ整えていただき、素晴らしい学園生活にしていただけたとありがたいと思います。

また、法人会としては当初申し上げましたとおり、次の後継者にしっかりと譲っていくと。素晴らしい発展する法人会にしていきたい。そのためには地域社会の皆さん方のご協力をいただかなければできないことですので、ぜひ実践のお嬢さん方にも協力体制を組んでいただきたいと思います。税務署の方々にもご協力いただいて素晴らしい年にしたいと思いますので、宜しくお願ひいたします。

司会 本日は新年のお忙しい中、大変ありがとうございました。

世界の格言から、酒の飲み方の良し悪しを考える



医療ジャーナリスト 大谷 克弥

左党が好んで口にする「酒は百薬の長」の意外性

年末年始でお酒を飲む機会が多く、また新しい年こそ節酒しようと誓いを立てた方もいることでしょう。そこで今回は趣向を変え、古今東西の格言を通して、どんな酒の飲み方が良いのか、悪いのかを考えてみることにします。

良いとする格言のうち最も有名で、何かと引き合いに出されるのは、「酒は百薬の長」です。酒にはどんな薬もかなわない、という意味で、紀元前の、前漢と言われた時代の中国で生まれた言葉です。確かに現代医学も、適量を守る限り、アルコールは血流を良くし、善玉コレステロールを増やして、長生きにつながる、と認めており、理にもかなった名言と言えます。

漢方の発祥地から伝わったこともあり、左党の中には金科玉条にしている人もいますが、実はこれ、国家のコマーシャル文なのです。新しく国を興した権力者が、酒を専売制にし、「酒はあらゆる薬の長。さあ買いなさい」という布告でした。

百には劣りますが、日本にも室町時代の頃から「酒に10の徳があり」という格言があります。酒には、寿命を延ばす、知らない人とも仲良くなる、寒い時は衣服の代わりになる、といった効果が10もある、と挙げられています。

日本での絶賛としては、落語の「長屋の花見」にも出てくる「酒なくて何の己が桜かな」が広く知られていますが、極めつけは「〈酒は〉朝良し、昼良し、晩に良し」でしょうか。これは民謡「会津磐梯山」に登場する「朝寝、朝酒、朝湯」の大好きな小原庄助さんの作だという、奇抜な笑い話もあります。

これに対し、酒を真っ向から否定する格言も同じくらいあります。「百薬の長」に倣って「酒は百毒の長」があれば、「酒は諸悪の基」もあり

ます。また「酒に飲まれて身を崩す」「酒極まって乱となる」「酔って狂乱、醒めて後悔」のような警告調も多くあります。そして酒そのものが、日本では「気違ひ水」、外国では「悪魔の水」などと一刀両断されてもいます。

世界でも教科書的な「酒は飲んでも、飲まれるな」

こうした両極に立つ格言は別にして、人生訓としても私たちの参考になるのは、中道派とでも言うのでしょうか、酒の良し悪しを客観的に見つめている言葉です。日本の代表は、ずばり「酒は飲むべし、飲まれるべからず」。いつごろ生まれたかは定かでありませんが、現代では「酒は飲んでも、飲まれるな」という表現に代わり、教科書のように受け継がれています。

これは英語だと、「You can drink, but don't get swallowed up」。後半のスワローは名詞だと「ツバメ」ですが、「飲み込む」という動詞にもなります。話はちょっと飛びますが、酒を「飲む」の漢字はきれい過ぎるので、度を過ぎれば「呑む」にすべきという意見もあります。だらしのない酒好きは、「呑ん兵衛」「呑み助」でないといけない、という訳です。

酒の飲み方をさらにクールにとらえているのが、「人 酒を飲む、酒 酒を飲む、酒 人を飲む」です。初めは量をセーブしながら楽しく飲んでいても、次第に酔った勢いで浴びるようになると、最後は見境がなくなって人格まで別人のように変わってしまう、という戒めです。

このほか酒は、人生の喜怒哀楽に欠かせぬものとする言葉も沢山あります。中でも西欧の「酒は喜びを倍にし、悲しみを半分にしてくれる」は、下戸でも、なるほどと理解できます。

日本では、健康に良い酒の適量とは、ビールなら大瓶1本、日本酒なら1合、ウィスキーな

らダブル1杯、と言われています。しかも週に最低1日の“休肝日”も求められています。そんなに少ないのなら飲まない方がいい、なんていう声も聞こえてきますが、それは自分の責任で決めることです。

その適量を奨めている厚労省を、泣いて喜ばせそうな言葉が、フランスにもありました。「酒は少し飲み、早く休むこと。それが世界の万能薬だ。」

〔筆者紹介〕

大谷克弥（おおたに・かつや）

医療ジャーナリスト。東北福祉大学講師。日本医学ジャーナリスト協会会員。読売新聞社出身で、在職中に長期連載「医療ルネサンス」を創設。現在はフリーで、著作、講演活動などに従事。

社会保障・税番号制度の導入について

社会保障・税番号制度の導入により、平成27年10月以降、個人番号及び法人番号の通知が開始されます。税務署へ提出いただく申告書・法定調書等にも番号の記載が必要となります。所得税及び復興特別所得税については平成28年分の申告書から、法人税については平成28年1月以降に開始する事業年度に係る申告書から、法定調書については平成28年1月以降の金銭の支払等に係るものから、申告書・届出書については、平成28年1月1日以降に提出するものから、個人番号・法人番号を記載していただくこととなっています。

社会保障・税番号制度についての詳しい情報は、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）内の「社会保障・税番号制度について」をご覧ください。

なお、「社会保障・税番号制度について」のページは、国税庁ホームページのトップページの右下にある「社会保障・税番号制度」の入口から簡単にアクセスすることができます。

社会保障・税番号制度の詳細やお問い合わせは

社会保障・税番号制度の最新情報やお問い合わせ

- 内閣官房「社会保障・税番号制度」ホームページ
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>
- マイナンバーのコールセンター（全国共通ナビダイヤル） 0570-20-0178
※ナビダイヤルは通話料がかかります 平日 9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く）

国税に関する社会保障・税番号制度の最新情報

国税庁ホームページのトップページ下段の  をクリック
<http://www.nta.go.jp/sonota/sonota/osirase/mynumberinfo/index.htm>

法人番号の最新情報

国税庁ホームページのトップページ下段の  をクリックし、
「法人番号について（ご紹介コーナー）」をご覧ください。



平成26年分の確定申告期間中は、一部の税務署を除き、

平成27年2月22日(日)・3月1日(日)に、確定申告書の作成アドバイス、用紙の配付及び受付等を行います。

- 当日は、電話による相談、国税の領収及び納税証明書の発行等は行っておりません。
- 上記以外の土曜日、日曜日及び祝日は執務を行っておりません。
- 詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧になるか、最寄りの税務署にお尋ねください。

 国税局・税務署

平成26年度 納税表彰式

11月14日桜美林大学多摩アカデミーヒルズにおいて、平成26年度納税表彰式が行われ、永年にわたり納税道義の高揚並びに、税務行政の円滑化のために大きく寄与された方々に対し、日野税務署板橋署長から、表彰状、感謝状が贈られました。法人会関係では次の方々が受彰されました。



東京国税局長表彰

多摩地区第5支部副支部長／日野間税会副会長

小泉克雄様

(有限会社ティーアンドケイ)

11月5日 KKRホテル東京

日野税務署長表彰

副会長・多摩地区担当

飯作金彦様

(中央殖産株式会社)

理事・日野地区第10支部長

疋田久武様

(株式会社高幡ホーム)

理事・多摩地区第3支部長

小磯美江子様

(有限会社小磯商事)

日野税務署長感謝状

常任理事・青年部会長

若山貢司郎様

(有限会社リファイン)

常任理事・女性部会長

小磯和子様

(株式会社小磯組)

東京都八王子都税事務所長表彰

11月19日 ザ・ビーハ八王子

常任理事・源泉部会長

黒岩清人様

(株式会社吉河電機)



「税を考える週間」協賛

市民祭り等のイベント事業に参加
税金クイズに挑戦した方へ2会場合わせて花鉢2千鉢をプレゼント

法人会では、11月11日から17日までの「税を考える週間」に協賛して、日野市、稻城市で開催された市民まつり等のイベント事業に参加しました。

ブース内では、大人・子供税金クイズ、税のなんでも相談（東京税理士会日野支部協賛）のほか、日本酒銘柄当てクイズ（日野地区）、献血運動（稻城地区）なども併せて実施いたしました。

いずれの会場も多数の市民が訪れ、税についての理解を深めました。



イベント会場

各地区でのイベント

日野 日野市産業まつり

11月8日（土）～9日（日）

日野市市民の森ふれあいホール駐車場

稻城 I（あい）のまちいなぎ市民まつり

10月25日（土）～26日（日）

稻城市総合体育館周辺



税のなんでも相談 多数の市民が相談に

板橋税務署長を講師に講演会

12月4日桜美林大学多摩アカデミーヒルズにおいて、日野税務署長板橋智氏を講師に招き、「税の役割と税務署の仕事」をテーマに講演いただきました。

なお、開催にあたり税理士会や青色申告会をはじめとする税務関係5団体にも共催をいただきました。



税務関係5団体の共催により開催



巧みな話術で講演する大木ヒロシ氏

効果抜群のチラシ作成セミナー

研修厚生委員会担当による、目に留まるDMチラシの作り方をテーマとした販売促進セミナーが、理想科学工業㈱と共に開催されました。講師にジャイロ総合コンサルティング㈱代表取締役大木ヒロシ氏を講師に招き、販売促進の簡単なコツ、チラシの効果アップの具体例などについて講演いただきました。

税金教室と第1回日野法人会長杯争奪日野市少年サッカー大会開催

(共催 日野市サッカー連盟 後援 日野税務署、日野市教育委員会)

11月24日日野市北川原グランドにて、税金教室と第1回日野法人会長杯争奪日野市少年サッカー大会が開催されました。この日は日野市少年サッカー連盟所属の19チーム250名が参加し、開催式後に税の役割や大切さを理解してもらうことを目的に、「マリンとヤマトの不思議な日曜日」のDVDを上映。その後、全員参加による○×税金クイズを実施いたしました。当日は板橋日野税務署長や大坪日野市長も来賓として出席いただきました。

なお、19チームがトーナメント形式で争い、12月23日に決勝戦と表彰式が行われ、優勝チームに会長杯と賞状が、準優勝、第三位、第四位（敢闘賞）までのチームにレプリカと賞状が大木会長から贈られました。



左より
吉富日野市サッカー連盟会長、大木会長、
大坪日野市長、板橋日野税務署長



税金教室でDVDを上映



○×税金クイズを実施



トーナメント形式で



大木会長から賞状が



入賞したチーム

e-Tax体験セミナー

12月9日日野税務署において、e-Tax体験セミナーが開催されました。阿部総務課長補佐を講師に、e-Taxのしくみ、導入にあたってのインストールから申告までの手順について、パソコンの画面を操作しながら学びました。



高橋稲城市長が稲城の施策推進をテーマに講演



講演する高橋市長



稲城地区では、12月10日稲城市地域振興プラザにおいて、稲城市長高橋勝浩氏を招き、年末講演会が開催されました。「稲城の施策推進」をテーマに、保健・医療・福祉・教育・生涯学習、人権・コミュニティ・安心安全など、だれもが心豊かに暮らせるまちづくりについて講演いただきました。

会社取引をめぐる税務を主なテーマに支部税務研修会

日野税務署の中山審理担当上席を講師に招き、「会社取引をめぐる税務」を主なテーマとして、やさしく解説いただきました。



日野地区第11・12支部

11月19日



多摩地区第1支部

12月3日

女性部会で中山審理担当上席を講師に税務研修

女性部会では、日野税務署の中山審理担当上席を講師に招き、「会社取引をめぐる税務」を主なテーマとして、交際費課税を中心にやさしく解説いただきました。



日野地区

12月8日



多摩地区

11月21日



稻城地区

11月19日

源泉部会で工場見学研修

源泉部会では、部会員相互の研修と交流を目的に、10月29日群馬方面への日帰り見学研修会が開催されました。今回は当部会のメンバーでもある日野精機(株)群馬新田工場（平成25年10月開設）とAGF関東(株)で味の素のコーヒー飲料の製造工程を見学、また、三代将軍徳川家光が日光東照宮改築後の旧社殿を移築した、世良田東照宮を参拝、有意義な一日を過ごしました。



一昨年10月に開設した日野精機(株)新田工場



AGF関東(株)で工場の概要の説明を聞く

ふれあいコ-ナ-

掲載無料

企業PR、新商品の紹介等にご利用下さい。
掲載ご希望の方は事務局まで。

高級ハイヤー・タクシー・車椅子（ストレッチャー）タクシーの
御用命は無線配車で迅速・安全モットーの当社へ



都民交通事業株式会社

日野市多摩平6-25-8

TEL 042-581-7654(代)
FAX 042-581-4456

J R : 豊田、日野、八王子、高尾
京王線 : 桜ヶ丘、多摩センター

〈日野地区 第4支部所属〉

いちご園
2月下旬開園予定

温度と水量を24時間チェック ハイテクハウスの イチゴ3種類
日ごろよりご愛顧ありがとうございます。ご来園のほどよろしくお願ひいたします。

●摘み取り販売 100g…300円

※数量に限りがあります。来園前に電話でご予約下さい。

●営業：10時から（売切れまで）〔定休日：火曜日・金曜日〕

いちご・ブルーベリーの摘みとり・販売

新倉農園

新倉農園

検索

多摩市落川1179 TEL 080-1173-1346

株式会社 新倉興産



京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」から京王バス「南部病院行」、京王相模原線「多摩センター駅」から京王バス「桜ヶ丘駅行」で「落川」バス停下車。

〈多摩地区 第2支部所属〉

車検／点検・修理／オイル交換／タイヤ交換／コンピュータ診断
オイル交換・チェックサービス 15分 営業時間 9時～18時（日・祝・第2土休み）

—関東運輸局長指定民間車検場—



有限会社 松本自動車

車検・点検修理・新車販売・钣金塗装

東京都稻城市東長沼2100-1 TEL 042-378-1670 FAX 042-377-3360
<http://kurumayasan.net>

〈稻城地区 第2支部所属〉

今後の説明会・研修会・イベント等予定

1月 22日(木) 10:45	租税教室 3時限目	日野市立日野第一小学校
11:35	租税教室 4時限目	同
23日(金) 14:00	決算法人説明会 1月決算	パルテノン多摩 4階学習室
27日(火) 7:30	女性部会日帰りバス見学研修会	花王ミュージアム、国会見学他
2月 2日(月) 13:00	日本政策金融公庫による個別融資相談会	パルテノン多摩 4階第4会議室
3日(火) 13:00	日本政策金融公庫による個別融資相談会	日野市生活保健センター202号室
4日(水) 14:00	新設法人説明会	パルテノン多摩 4階学習室
5日(木) 14:00	源泉部会 テーマ別研修会	会場未定
6日(金) 14:00	決算法人説明会 2月決算	パルテノン多摩 4階学習室
17:00	多摩地区 市長講演会・交流会	多摩アカデミーヒルズ
10日(火) 16:00	多摩地区第2~9支部合同 税務研修会	多摩信用金庫多摩センター支店 会議室
13日(金) 10:00	税の絵はがきコンクール展示 ~20日まで	高幡不動駅 南北自由通路
14日(土) 8:40	租税教室 1時限目	多摩市立西落合小学校
9:30	租税教室 2時限目	同
17日(火) 13:30	法人税・消費税講座①	多摩信用金庫高幡不動支店
19日(木) 13:30	法人税・消費税講座②	同
21日(土)	多摩地区日帰りバス見学研修会	都内方面
23日(月) 17:00	日野地区 市長講演会・交流会	イオンモール 多摩平の森ホール
24日(火) 10:45	租税教室 3時限目	日野市立日野第三小学校
11:35	租税教室 4時限目	同

詳細は日野法人会のホームページをご参照ください。(http://www.tohoren.or.jp/hino)

法人税・消費税講座のご案内

—法人税・消費税の確定申告書（別表）の書き方等—

- ★日 程 2月17日(火)、19日(木) 計2日間
- ★時 間 いずれも午後1時30分～午後4時
- ★講 師 日野税務署法人課税第1部門
審理担当上席
- ★会 場 多摩信用金庫高幡不動支店
2階会議室
京王線高幡不動駅前（駐車場はございません）
- ★受講料 1名 500円 非会員千円
(2回分テキスト代として)
受講料は、講座初日にご持参ください。
- ★申込み 法人会事務局までお申込み下さい。
Eメールでも可。

個別融資相談会のご案内

2月2日（月）午後1時～5時
パルテノン多摩4階第4会議室
多摩センター駅徒歩5分 多摩市落合2-35

2月3日（火）午後1時～5時
日野市生活保健センター202会議室
日野市日野本町1-6-1

- ★相談員 日本政策金融公庫八王子支店融資担当者
- ★必要書類 前年・前々年の決算書をご持参ください。
- ★申し込み 事前予約制です。
法人会事務局までお申込み下さい。Eメールでも可。
(締め切り1月27日)
なお、希望時間の変更をお願いする場合がございます。
- FAX 042-593-9899 電話 042-593-9900
Eメール hojinkai@mail.hinocatv.ne.jp

編／集／後／記

新年あけましておめでとうございます。

昨年暮れに行われた衆議院解散総選挙では戦後最低の投票率で自民党が圧勝した。中小零細企業は、日本に存在する全企業の99%以上を占めており、労働人口やGDPの大部分を構成している。日本経済を支える屋台骨として、きわめて重要な役割を果たしている。安倍総理には、勝って兜の緒を締めていただき、大企業優遇の経済政策から物言わぬ多数派にむけた弱者優遇の政策へ熟慮を願いたい。 広報委員 渡辺 勝之

表紙紹介

伊勢神宮（内宮） 三重県伊勢市 日本全国の神社の中心、一般的に「内宮（ないくう）」と呼ばれているが、正式には皇大神宮（こうたいじんぐう）といい、日本人の総氏神とされる「天照大御神（あまてらすおおみかみ）」を祀っており、神域の奥に広がる神路山・島路山を源とする五十鈴川の川上に鎮座している。五十鈴川の清流にかかる宇治橋を渡ると参道は深い森につつまれ、静かで神々しい空気を感じることができます。2013年に、伊勢神宮では第六十二回神宮式年遷宮が執り行われ、10月にクライマックスを迎えた。毎年多くの参拝者が訪れます。

第5回 税に関する 絵はがきコンクール

法人会では、租税教育活動の一環として、小学生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を実施しています。平成26年度は、応募総数308作品の中から14作品を表彰させていただきました。

入賞

日野法人会長賞



稲城市立
稲城第三小学校 4年
田辺彩華さん

日野法人会女性部会長賞



日野市立
仲田小学校 6年
山浦柚夏さん

日野税務署長賞



稲城市立
稲城第二小学校 6年
真島結里さん

八王子都税事務所長賞



日野市立
日野第六小学校 5年
林元婷さん

入選



日野市立日野第五小学校 6年
田淵優希さん



日野市立日野第六小学校 5年
木村幸太さん



日野市立
日野第六小学校 6年
明珍桃佳さん



日野市立
旭が丘小学校 2年
中村いせりさん



多摩市立南鶴牧小学校 6年
加藤杏南さん



稲城市立
稲城第二小学校 4年
真島瑞希さん



稲城市立
稲城第一小学校 2年
和田暁征さん



稲城市立長峰小学校 6年
西山洋花さん



稲城市立長峰小学校 5年
石橋花音さん



稲城市立稲城第四小学校 4年
深津華さん